

## 9 SGH活動の成果の発表・普及・啓発

### (1) SGH成果発表会

- ①目的 SGH 4年目の活動の成果を発表し、これまでの取組の評価を行うとともに、SGH最終年度に向けて、課題を明らかにする。
- ②日時 令和元(2019)年12月13日(金) 10:00～14:30
- ③場所 全体会およびポスター発表(本校第1体育館)
- ④参加者 合計: 493名(来賓を含む)  
生徒: 附属中3年生(105名)および  
高校1年生(162名)高校2年生(148名)、保護者(22)、  
県内の高校の教員(8)、生徒(20)
- ⑤来賓
- グローバル教育統括アドバイザー
 

|                      |      |
|----------------------|------|
| 宇都宮大学 学長補佐           | 松金公正 |
| 東京海洋大学 グローバル教育推進研究機構 | 小松俊明 |
  - 運営指導委員
 

|                   |      |
|-------------------|------|
| 国立極地研究所 副所長       | 伊村智  |
| 目白大学 人間学部児童教育学科長  | 田尻信壹 |
| あしぎん総合研究所 代表取締役社長 | 加藤潔  |
  - 学校評議員
 

|  |      |
|--|------|
|  | 齊藤幸宏 |
|--|------|
  - 大学関係者
 

|                     |     |
|---------------------|-----|
| 足利大学 教育連携センター副センター長 | 渡辺勉 |
|---------------------|-----|
  - 協力機関
 

|                   |              |       |
|-------------------|--------------|-------|
| 佐野市役所             | 都市ブランド推進室    | 平岩恵美子 |
| 佐野商工会議所           | 事務局長         | 藤井謙一  |
| 佐野青年会議所           | 理事長          | 石倉大   |
| 佐野市国際交流協会         | 事務局長         | 小林康男  |
| 同                 | ホームステイ部会長    | 黒田由利子 |
| 日本女性会議            |              | 蘆原美穂子 |
| 国際ソロプチミスト佐野       | 会長           | 小林千鶴子 |
| 同                 |              | 安藤景子  |
| 同                 |              | 片柳展代  |
| 同                 |              | 井川由美子 |
| 日本クリケット協会         | 事務局長         | 宮地直樹  |
| 株式会社波里            | 総務部主任        | 大月雅世  |
| 学校法人中山学園          | 理事長          | 中山昌樹  |
| (有)オストコーポレーション北関東 |              | 吉田登志幸 |
| Localeyes 合同会社    | 地域価値創造マネージャー | 秋山仁雄  |
  - 栃木県教育委員会
 

|               |      |
|---------------|------|
| 高校教育課課長補佐     | 山下拓男 |
| 同 指導主事        | 吉川知宏 |
| 同 指導主事        | 相馬学  |
| 総務課 主幹        | 青柳育夫 |
| 総合教育センター 指導主事 | 福井智之 |
| 同             | 福田俊彦 |

⑥日程 第1部 課題研究発表～ステージ発表

- a 校長挨拶
- b 本校のSGHの取組（SGH部長）
- c 1年生代表班の発表
  - 9班：「外来魚大進化計画～Let's make 魚粉～」
  - 23班：「ガリッとジューシー！新名物黒からあげ！！」
  - 32班：「レストランメニューの多言語化」
- d 2年生代表班の発表
  - 4組5班：「食品ロス革命!!!!!!!」
  - 4組6班：「余剰米を使って環境に有害なプラスチックを削減」
  - 1組7班：“Let's create a bond between children and the elderly”（英語発表）
  - 2組6班：“Cricket × Multicultural Society ～International Exchange will lead Sano's REVOLUTION!～”（英語発表）
- e SGH クラブ研究班口頭発表：
  - 【国内班（福島FW）】
  - 「災害復興の現状から考える持続可能なまちづくりへの一提言」
  - 【海外班 マレーシア FW】
  - “Study of Tourism, Ethnic culture and Language education comparing Sarawak, Malaysia and Japan”

第2部 課題研究発表～ポスター発表

すべての研究班のポスター発表（全班）

→参加者全員が、優秀なポスター発表を選定し投票。

閉会式全体の講評（運営指導委員、SGH アドバイザー）

⑦評価等

- a アンケート結果（生徒以外の参加者名対象）

生徒の発表は大変好評で「大変良かった」「良かった」で100%となった。

問1：生徒の発表はいかがでしたか。

|             | 人数（割合）    |
|-------------|-----------|
| ア 大変良かった    | 11（64.7%） |
| イ 良かった      | 6（35.3%）  |
| ウ あまり良くなかった | 0         |
| エ 良くなかった    | 0         |

<主な意見・感想>

- ・様々な視点から、日本そして世界をよくするための方策を考えていて聞いていて非常に楽しかったです。
- ・発表にも質疑応答にも余裕が感じられ、生徒達の力の高さと学校の指導の成果を感じました。
- ・とても情熱あふれる発表ばかりで感動しました。
- ・聴衆に伝えようとする気持ちが感じられました。
- ・大学生と変わらない発表を高校生が行っていて、中学から段階的にSGHを学べ高校受験のかわりに別の勉強をする時間が得られていることが分かった。身について良い。
- ・今、世界で問題になっていることなど自分達の問題として研究をして発表しているのを

聞いて感動しました。簡単にSNSなどの利用も自分達で考え上手に利用もでき、15年度など子供達が背負っていくことに頼りがいを感じました。

- ・それぞれが深く掘り下げて研究している様子がうかがえた。
- ・日々、頑張っていると感じることができました。

問2：生徒の発表態度はいかがでしたか。

|             | 人数（割合）     |
|-------------|------------|
| ア 大変良かった    | 13 (76.5%) |
| イ 良かった      | 4 (23.5%)  |
| ウ あまり良くなかった | 0          |
| エ 良くなかった    | 0          |

<主な意見・感想>

- ・皆熱心に発表していて素晴らしかったです。
- ・堂々と発表していて非常に驚きました。また、質問も鋭い視点のものが多く、考えが深まっていたと思います。
- ・質疑応答の内容の質が高かったです。
- ・とても礼儀正しく素晴らしい態度でした。
- ・緊張していても伝えることをしっかりと伝えられているように感じた。
- ・声も大きく、はきはきとした態度、発表で良いと思いました。
- ・日本語での発表はもちろん英語の発表も堂々としていて良かった。
- ・伝えようとする思いが伝わりました。言葉+アクションで熱意を感じました。
- ・聞いている方も活発に意見が出ており、それに対して発表者も一生懸命に答えていて好印象。

#### b 講評

##### ○松金公正教授（グローバル教育統括アドバイザー）

ステージ発表、ポスター発表共に大変充実していた。ステージ発表は日英共に堂々としていた。ポスターもわかりやすくなり力作揃いであった。先輩から後輩への流れ、1年次の研究を2年次に活かす等これまでの積み重ねを感じた。自分たちの研究が世界平和解決に繋がる等より大きな課題解決を目指し取り組んでいくと良い。

##### ○小松俊明教授（グローバル教育統括アドバイザー）

質問する等の積極的な参加や、楽しみながらプレゼンする等のことが普通のことになった。発表も内容を自分のものとして行っている。英語の質疑も難易度は高いがよく挑戦しており雰囲気が変わってきた。1年生も良かったが2年生は更に良く成長が見られる。結論の具体化、テーマのpriorityをどう伝えるか。

##### ○伊村智教授（運営指導委員）

- ・質問が多くて素晴らしい。大学でもなかなか出ない。日頃の批判的授業が活かされていると感じた。
- ・仮説、結論がおとなしい、元気が良く面白い方が良い。提案を強くして欲しい。

##### ○田尻信孝教授（運営指導委員）

- ・蟻の目（地域に経って足下を見つめる）、と鳥の目（国際的な視点で俯瞰してみる）ことがよくできていた。
- ・第3の目である「人の目（倫理性）」の「視点をさらに入れて発展させていって欲しい。

○加藤潔氏（運営指導委員）

- ・どの発表も素晴らしく感動している。ターゲットも日本、世界と数多くの問題を取り扱っていた。
- ・社会では、英会話は絶対に必要で、ITリテラシーも一層高いものが望まれてきているので更に養って欲しい。

○山下拓男氏（県教育委員会高校教育課）

- ・非常に充実した発表会だった。3年前と比べてポスターもカラフルでグラフ等も効果的に使われていてわかりやすくなっておりスキルを上げている。発表次の質問もかなり高度な内容でやりとりも活発で、ユーモアもあり楽しめた。即興でこれだけできるのは力がついた証拠で今後大いに期待ができる。

令和元年度 課題研究一覧  
＜1年生＞

|                         |  |
|-------------------------|--|
| <b>領域Ⅰ：公害や災害からの復興</b>   |  |
| 1 班                     | 防災士の強化と補強で佐野市を守ろう！                             |
| 2 班                     | より良い防災方法へ                                      |
| <b>領域Ⅱ：自然・生命</b>        |  |
| 3 班                     | 不妊治療で少子化を抑えよう！                                 |
| 4 班                     | 赤ちゃんの命を1つでも多く救うには                              |
| 5 班                     | 佐野市民の生活習慣への意識                                  |
| 6 班                     | 今からできる生活習慣病予防                                  |
| 7 班                     | 佐野市はがん検診率が低い!?改善するために佐野市に提言したいこと               |
| 8 班                     | がん検診の周知と検診日の改善について                             |
| 9 班                     | 外来魚大進化計画 ～Let's make 魚粉～                       |
| 10 班                    | Oh!ボア and ディアー ～佐野市における野生獣有効利用の可能性を探る～         |
| 11 班                    | カラス被害の有効な対策法                                   |
| <b>領域Ⅲ：水・食料・エネルギー</b>   |  |
| 12 班                    | 来たれ！米粉時代                                       |
| <b>領域Ⅳ：環境と経済・法律</b>     |  |
| 13 班                    | 給水機でペットボトル削減                                   |
| 14 班                    | [衝撃]小水力発電を導入しようとしたら意外な結果に                      |
| 15 班                    | 環境に優しい小水力発電 in Sano                            |
| 16 班                    | 食品ロス   |
| 17 班                    | 迫真 AI 探求班！ ～代替の裏技～                             |
| <b>領域Ⅴ：まちづくり・コミュニティ</b> |  |
| 18 班                    | 廃校☆レボリューション                                    |
| 19 班                    | 萌えキャラで地域活性化！                                   |
| 20 班                    | Let's solve the problem of used houses in Sano |
| 21 班                    | さのまる地域活性化計画                                    |
| 22 班                    | 足利の町を活性化するには                                   |
| 23 班                    | ガリッとジューシー！新名物黒からあげ！！                           |

|                     |                      |
|---------------------|----------------------|
| 24 班                | キャンプ場を利用したまちおこし計画    |
| 25 班                | WE LOVE SANO         |
| <b>領域Ⅵ:人権・教育・文化</b> |                      |
| 26 班                | 体を使った環境教育            |
| 27 班                | 英語ができる子とできない子の差を広げない |
| 28 班                | 小中英語教育橋渡し            |
| 29 班                | 元気 100 倍！メラトニン幼児！！   |
| 30 班                | 大澤駅伝を生かし、佐野市の活性化     |
| 31 班                | クリケットで、佐野の認知度を上げる    |
| 32 班                | レストランメニューの多言語化       |

<2年生>

|                         |                         |
|-------------------------|-------------------------|
| <b>領域Ⅰ:公害や災害からの復興</b>   |                         |
| 2 組 1 班                 | 災害時の死傷者を減らすために          |
| 3 組 1 班                 | ハザードマップの活用について          |
| <b>領域Ⅱ:自然・生命</b>        |                         |
| 1 組 1 班                 | 地産地消の促進                 |
| 2 組 7 班                 | 安全な水道水を求めて              |
| 3 組 2 班                 | 減塩料理と高血圧                |
| 3 組 4 班                 | 高血圧と食生活改善               |
| 4 組 1 班                 | 男女の音楽によるストレス軽減          |
| 4 組 2 班                 | 10代の食生活の影響              |
| 4 組 3 班                 | 外来魚 キエーロ                |
| <b>領域Ⅲ:水・食料・エネルギー</b>   |                         |
| 3 組 3 班                 | 追い込みすぎた B 級グルメ          |
| 4 組 4 班                 | 高校生によるフードバンクの促進は可能か     |
| 4 組 5 班                 | 食品ロス革命!!!!!!            |
| 4 組 6 班                 | 余剰米を使って環境に有害なプラスチックを削減！ |
| 4 組 7 班                 | タピオカで余剰米問題解決            |
| <b>領域Ⅳ:環境と経済・法律</b>     |                         |
| 1 組 2 班                 | 米粉で米農業を活性化！             |
| 1 組 6 班                 | 海洋プラスチックごみ問題            |
| 3 組 5 班①                | 小水力発電を普及するには            |
| 3 組 5 班②                | 太陽光発電の設置基準の差異           |
| 4 組 8 班                 | エステートタミルを救うフェアトレード      |
| <b>領域Ⅴ:まちづくり・コミュニティ</b> |                         |
| 1 組 3 班                 | 佐野市の過疎化を食い止める           |
| 1 組 4 班                 | 夜景で佐野市を活性化              |
| 2 組 2 班                 | 歴史的景観を守る                |
| 2 組 3 班                 | 社会実験で佐野を活性化             |
| 2 組 4 班                 | 石灰アートで葛生を活性化            |

|                      |   |
|----------------------|---|
| 2組6班                 | クリケット×多文化共生～佐野市から始まるクリケット革命～  |
| 3組6班                 | 廃施設を再利用して佐野の町を活性化   |
| <b>領域VI:人権・教育・文化</b> |   |
| 1組5班                 | 「遊び」から得る学び！   |
| 1組7班                 | 高齢者と子供の「わ」を作ろう！   |
| 2組5班                 | 英語嫌いを、ぶっ壊す。   |
| 3組7班                 | e-sports in 2024  |
| SGHクラブ<br>国内班        | 災害復興の現状から考える持続可能なまちづくりへの一提言   |
| SGHクラブ<br>海外班        | Study of Tourism, Ethnic culture and Language education comparing Sarawak, Malaysia and Japan |



代表ステージ発表



熱い質疑



ポスター発表



熱心に質問に答える